

環境技術紹介

卓越した技術力とノウハウで環境配慮型の技術を追求します。

企業にとって、自らが社会や環境に役立つ事業を展開することが社会貢献の第一義であるはずですが、大成ロテックは、これまで培ってきた技術力とノウハウを背景に、環境技術として、路面騒音・振動の抑制、ヒートアイランド対策、地球温暖化対策など、目的別に多彩な新技術・工法を次々に開発。本業を通じて、地球環境の保護・改善に貢献しています。



路面振動・騒音の抑制



舗装の長寿命化

ヒートアイランド対策



地球温暖化対策

リサイクル

景観の創生

地下水の涵養

土壌・水質浄化

防災対策

- 透水性・排水性舗装「ポーラスペーブ」—— 透水性、排水性が高く、降雨時の安全走行や低騒音を実現する舗装。
- 排水性トップコート工法—— 排水機能を維持し、耐摩耗性や骨材飛散などに対する耐久性を向上。
- パームス工法—— 排水性・透水性舗装の路面強化、機能強化する樹脂モルタル充填工法。
- マップ工法—— 2種類のアスファルト混合物を同時に敷き均す画期的な舗装工法。
- スリップフォーム工法—— 型枠を使用しない効率的なコンクリート舗装工法。
- 骨材露出工法—— コンクリート舗装のすべり抵抗性を改善する表面処理工法。
- TR-200'S混合物—— 流動抵抗性や摩耗抵抗性を飛躍的に高めた熱硬化性アスファルト混合物。
- プレキャストコンクリート舗装—— 短期間で供用開始が可能なコンクリート舗装の補修工法。
- リラクスファルト舗装—— リフレクションクラックや低温クラックなどの発生を抑制する舗装。
- 保水性舗装「クールロード」—— 保水性舗装の“打ち水効果”により、路面からの放射熱を軽減。
- セラクールシステム舗装—— 保水性ブロックと自動給水システムを組み合わせた環境舗装システム。
- 遮熱性舗装「クールウェイ」—— アスファルト舗装上に太陽光を反射させる特殊塗料を塗布した舗装。
- 芝生パーキング—— 芝生の生育環境を保護し、駐車場としての機能を確保する舗装工法。
- ソイルバーン工法／エクセレントソイル—— マサ土と専用固化材の混合物を表層に適用した土系舗装。
- ビスコミックス—— 製造時の排出CO₂量を14%削減した中温化アスファルト混合物。
- TDM・TDMオールウェザー—— 強度、耐久性に優れたパッチングやポットホールの穴埋め用合材。
- ウッドファイバー舗装—— 間伐材を再利用し、クッション性が高く自然に調和する舗装。
- ソフトウォーク—— ゴムチップ舗装の高機能を低コストで実現させた歩行者系弾性舗装。
- シルバーウォーク80—— 高齢者や障害者が安全で快適に通行できるバリアフリー歩道。
- Jトラック—— 人工芝リサイクル材、砂、結合材を練混ぜた全天候型馬場用表層材。
- ヒートリフレッシュ工法—— 低コストでCO₂削減効果のある路面の再生工法。
- インジェクト工法—— 大型車の走行にも対応する耐久性抜群の自然石を用いた石張り舗装工法。
- TNC自然色舗装—— 天然の骨材色を表現し、あらゆる景観に適應する自然色舗装。
- 地下貯水工法—— 豪雨時の浸水被害対策と利水にも有効な雨水貯留浸透施設。
- 土壌浄化システム—— 「加熱分離浄化方式」を採用し、石油系汚染土壌を自然状態に回復。
- ミズコシタロウ—— 薬品を使わず、高分子マイクロフィルターで汚濁水を処理。
- スーパーフレックスファルト—— 地震に強いアスファルト遮水壁。